

平町大都市計畫の第一次人口調査も完了したので直ちに根本の道路網計畫に着手目下箱崎技師が専心大道路網の設計中であるが縣計畫委員會専屬の中渴技手は本月中旬平町の大道路網建設計畫を決定する爲め來平し計畫の区域内の實地踏査の上石森山上見ないが現平町長橋町から紺屋町に出で本町通りを直通神谷村に直線の大道路を大幹線路との設計に重大指示を與へる筈で此の實地踏査並に今後の計畫を決定するか、或は長橋を改修内

早くも大道路網の 計画測定に着手

下田海洋課長來郡 四倉外三漁港を視察

講演會を開いたが郡農會柴
手出張講演を爲した。

縣した、尙此の古川改修は今年度に於いては夏井川の落合口から上流約五萬圓程度の工事で來年度完成の豫定であり鎌田新橋の架橋は平町本町通りから現鎌なる。

夏井川大名修工事の附帶事業と田地藏傳境内を貫通鎌田山中部を切崩して神谷村字塩に通すこれを愈々今年度着工と決定した。工費三十一萬圓の新川改修並に直線大幹線路の開鑿と言ふ大工費十萬圓の鎌田新橋架橋計畫事計畫に包含されてゐるので差し實地踏査の爲め縣土木課の遠藤、金澤兩技師は二、三兩日に線路完成すれば平町東部多年の亘り精細な實地踏査の上四日歸重要懸案たりし現鎌田橋改修問題

新川改修 鎌田架橋の 着工目前に迫る

大都市計畫の 人口調査成る

卷之三

なり

篤農家自給

肥實行家等

に手する車十七件

事となつた

上遠野村

百四

夏井川大治修工事の附帶事業として愈々今年度着工を決定したを切崩して神谷村字益に通する田地藏尊境内を貫通鎌田山中部工費三十一萬圓の新川改修並に直線大幹線路の開鑿と言ふ大工費十萬圓の鎌田新橋架橋計畫事計畫に包含されてゐるので差し實地踏査の爲め係上木架の邊工期日は未定であるも此の大幹

新川改修 鎌田架橋の
着工目前、迫る
縣金澤、遠藤兩技師

四日刊
東京日報

印刷業發行人岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町高
印刷所加納印刷所
福島縣石城郡平町紺屋町高
發行所城時報社
一部金貳錢一ヶ月金廿錢
廣告料一月十字詰金五十錢
▲日刊〔日報、祭日〕休刊

撤去を陳情

姫川セツの
犯行に黒幕あるか
昨夜平署に身柄護送

送
△平、相馬法曹野球
視察後工
平區裁判所對相馬區裁判所の野
ンフレ景氣に煽られてゐる折柄
だけに非常な前人氣を呼んで賑
きを豫想されてゐる。

電話一〇八番開設

毎度有難う御座います

ベーカリー東京堂もウマイパンの御評判で喜んで居ります

此度電話一〇八番を開設致しました
ドンク御利用を願ひます

ベーカリー 東京堂 搖櫓小路 (電話一〇八番)

上原家政婦會

電話一一番 開設

會主産婆 上原通子

派出看護婦
平町字一丁目

北 海 屋 の
共榮漆器店

漆器の御用は皆様の丸共へ御用命下
卸賣特に御務め勉強致します。

景品賞品類
進物贈答品
記念表彰品
各國產漆器

事務所 平町字糸屋町 佐藤作平方
電話四〇九番

甲子講中を募る
夏井村大字菅波甲子大黒天參拜團体を募集

一、期日 五月十四日午前十一時平出發
一、參拜費 一圓八十錢
神膳料、神酒料、修祓料、箱札料
自動車往復賃、其他一切を含む

一、希望者は五月十四日まで講元佐藤作平宛
申込まれ度し

主催 平甲子 講

塩豚

平町田町
電話二二三番

御會葬御禮中上候

佐藤芳松

磐城機械同業組合

移轉廣告

今回左記に移轉致しました
倍舊の御引立を願ひます

平町字二二丁目(平庶民金庫向ひ)

鞆と鞆 福山靴店

外 婦人科 院 長 木村寅次郎
藥局 藥劑師 内木宗八

入院隨意
病室完備
平町新川町十九
高久病院

電話一六四番

平町田町(電話五一三番)

高久病院

醫學博士 木村寅次郎

新潟醫學士 佐竹菊

薬劑士 赤羽久

内科小兒科 外科花柳病科

耳鼻咽喉科 レントゲン科

御用命は

平町

大塚運動具店

電話七十七番

熱球 春のソーラー來る
△△野球△△競技
△△△用具各種

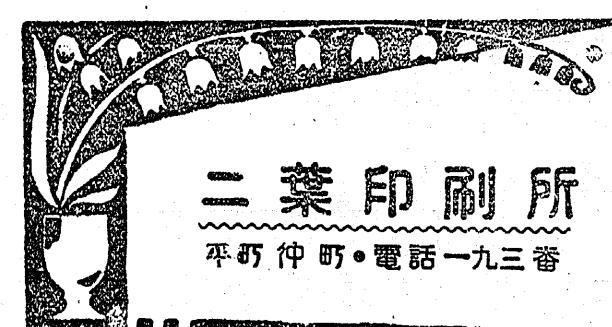
三四四年最新型

豊富に揃ひました。

馬相家傳靈藥
ハシサキ 消食散

三百年の歴史を有する

箱入二十錢より
平町二丁目
北海屋商店
電話三八八番



二葉印刷所

平町仲町・電話一九三番